

# I 調査の概要



## I 調査の概要

### 1 調査の目的

本調査は、「総合計画」に基づき、市がこれまで取り組んできた施策に対する満足度や重要度などについて、市民のみなさんの考えをお聞きして市政運営の課題や重点施策を把握し、次期総合計画の策定や市民ニーズに即した施策を進めていくための資料として活用していくことを目的としています。

### 2 設問の構成

今回の調査では、以前の調査に引き続き、富士見市の住みごちや定住意識などを聞くとともに、分野ごとの施策に対する市民の満足度、重要度、不満な理由を調査しました。あわせて、今後のまちづくり施策を検討するため、公共施設のあり方や地域での活動、富士見市の魅力あるまちづくりなどについて調査しました。

#### 設 問 の 構 成

カテゴリ	設問の概要
定住に関する意識	現在の住みごち
	住みよい理由、住みにくい理由
	今後の定住意識
	転居したい理由
市の施策に対する評価	34 施策に対する満足度、重要度、不満な理由
暮らしと今後のまちづくり	公共施設のあり方
	地域での活動
	富士見市の魅力あるまちづくり
	今後のまちづくりの施策
回答者の属性	性別、年齢、職業、通勤・通学先、住居形態、居住年数、以前の居住地、家族構成、同居家族、居住地域

### 3 調査設計

- (1) 調査地域 富士見市全域
- (2) 調査対象 富士見市在住の満 18 歳以上の男女 3,000 人
- (3) 調査時期 平成 30 年 7 月 4 日～23 日
- (4) 抽出方法 層化無作為抽出法
- (5) 調査方法 郵送調査

#### 4 回収結果

配布数：3,000

回収数：1,254

回収率：41.8%

#### 5 表記方法について（四捨五入など）

- ・小数点以下第2位を四捨五入して端数処理をしているため、内訳の合計が総数と一致しない場合や、100%にならない場合があります。
- ・複数回答の設問では、各回答の割合の合計が100%を超える場合があります。
- ・設問によっては以前に実施した調査結果と比較しています。
  - 第14回 平成27年度
  - 第13回 平成24年度
  - 第12回 平成21年度
  - 第11回 平成18年度
- ・グラフの（n）という表記は、その項目の有効回答者数で、比率算出の基礎となります。
- ・「通勤・通学先」別のクロス集計の説明の文章では、「その他」（埼玉県・東京都以外）と回答した人は検討の対象とせず、一律にふれていません。
- ・「公共施設のあり方」の各質問のクロス集計による分析では、「市の公共施設の利用頻度」別の集計結果を掲載していますが、このうち、「毎日・ほぼ毎日」利用していると回答した人は3人と少ないため、比率の見かけ上、他の属性と比べて大きな差がある場合でも、説明の文章では、検討の対象とせず、一律にふれていません。